

「自信をもってお勧めします！」

東京法務局民事行政部供託第一課 佐藤 みち代
(平成5年採用・Ⅱ種)

法学部で学んだ知識を生かすことができ、男女差がなく、結婚・子育てをしながらも続けられる...こんな職を探していた私がたどり着いたのが、国家公務員、そして法務局でした。

法務局には様々な業務があり、私は、登記事務、戸籍事務、訟務事務等を経て、現在は、民事行政部供託第一課で供託事務に従事しています。これら様々な業務は皆、国民の財産や身分関係を保護し、国民生活の土台を支える責任の重い仕事であり、とてもやりがいのあるものばかりです。それに加え、各業務の導入時の研修や、業務全体のスキルアップを図るための全国規模の研修等、研修制度も充実し、男女の区別なく自己研さんができ視野を広げられることも、法務局の魅力の一つだと思います。

私は、3年前に出産し、約1年3か月の育児休業の後、現在の職場に復帰しました。復職には若干の不安もありましたが、理解のある職場の方々や家族、仕事と家庭の両立を可能としてくれる制度に支えられ、忙しく充実した日々を過ごせています。

職業人であり母であることの両立は、仕事を続ける上で様々な制約があるのは確かです。あきらめざるを得ない様々なことへのかつとうもあります。しかし、周囲を見渡せば、必ず、相談できる先輩や同僚がいます。多くの仲間が、同じ悩みを乗り越えている姿はとても励みになりますし、この職場を選んで良かったと思う部分でもあります。

こんな法務局を、私は、自信を持ってお勧めします！